

# SONG OF THE EARTH 311

FUKUSHIMA 2024

2024.3.10 SUN 11 MON

会場：Jヴィレッジ



Photo: Eri Yamamoto



大和ライフネクスト株式会社 / 浅野徳系株式会社 / 株式会社ハイサーブウエノ / 株式会社タダフサ / Little Nap COFFEE STAND / 株式会社山標 / 三条麻 (いか) 協会 / 株式会社エムテック・スタイル / エル・パッケージ株式会社 / コーエイ株式会社 / 株式会社シミズオウト / 株式会社スローハンド・リレイション / 株式会社 TAKK PRODUCTION / DeDee 株式会社 / 東北テント株式会社 / ハーベイトロック株式会社 / 株式会社プリズム / 明治商工株式会社 / 株式会社ライジング・フィールド / リージョンポート合同会社 / 一般社団法人日本キャンドル協会 / 株式会社 ELDNACS

【後援】 福島民報社 / 福島民友新聞社 / 福島テレビ / 福島中央テレビ / 福島放送 / テレビユー福島 / ふくしま FM / 新地町 / 相馬市 / 南相馬市 / 葛尾村 / 浪江町 / 双葉町 / 大熊町 / 富岡町 / 川内村 / 檜葉町 / 広野町

【Special Support】 FUJI ROCK FESTIVAL / 朝霧 JAM / GREENROOM FESTIVAL / New Acoustic Camp / ACO CHILL CAMP / SPACE SHOWER SWEET LOVE SHOWER





311 東日本大震災より 13 年が経とうとしています。

私たちは「復興支援」を進めています、同時に過去の学びをこれからの「防災」に活かすためにシンポジウム開催を続けています。がしかし、1/2 から能登半島入りをしましたが、経験が活かされていない現状をみました。

日本は災害大国と皆が認識しているにも関わらず誰かが何とかしてくれるだろうと問題を棚上げしています。

いっどこで話し合うべきか、そして復興を喜び合うべきかを考え、

私たちは毎年 3 月 11 日に様々なコンテンツを用意して集えるイベントを開催しています。

「震災」「津波」「原発事故」「風評被害」からの復興は、福島だけの問題ではなく

この国全体の課題であり、「悲しみから学び、喜びへ変えること」こそが復興という意味だと思います。

2011 年 3 月 11 日から生まれた絆が、一年に一度交差し、今起きている悲しみに対して、

たくさんの愛を届けることができたらと願っています。

CANDLE JUNE

# SONG of the EARTH 311 Festival

## 3 月 11 日 (月) Jヴィレッジ / 全天候型練習場

LOVE FOR NIPPON が現在も続ける月命日活動で、最も大切にしている「おたがいさま」の交流のメインがこのフェスティバルです。被災地で活動を続けてきたアーティストたちの熱いライブと、福島県をはじめ新潟・熊本といった LFN 活動地域や SOTE を共に盛り上げてくれる企業・団体のフードやワークショップ、アクティビティ等のマーケットを楽しめます。



青谷明日香



片平里菜



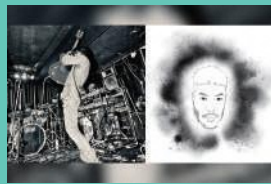
タニケンバンド × 福島 LOVE FOR NIPPON



藤原さくら



Bro.KORN



ホテルニュートーキョー  
guest 山崎廣和 (toe)



渡辺俊美



MC：鈴木美伸

## FOOD / MARKET / WORKSHOP



詳細は  
WEB ページ  
にて発信中！  
songoftheearth.info



福島、その先の環境へ。シンポジウム

**SOTE SYMPOSIUM**  
SONG OF THE EARTH 311

3 月 10 日 (日) 3 月 11 日 (月)  
両シンポジウムともに Jヴィレッジホール

震災から 10 年の節目に環境省とスタートさせた取り組み。福島県の学生たちの作文論文コンクール受賞者をはじめ、企業、行政など多彩なゲストを交え、震災復興、そしてこれからの環境について議論を交わす場です。  
※関係者・招待者のみ (一般参加なし)

**CANDLE 11th**  
SONG OF THE EARTH 311

3 月 11 日 (月) Jヴィレッジ 9 番ピッチ

2011 年より毎月の月命日に福島県内で実施しているキャンドルナイト。3.11 の夜も Jヴィレッジにて、追悼の想いとともみなさんの願いをサーチライトにのせて天高く飛ばします。当日もキャンドルメッセージを受け付け、みなさんの想いも一緒に灯します。

ただいま、おかえり 双葉まち キャンドルナイト

3 月 10 日 (日)・11 日 (月) 双葉駅前東口広場

2022 年 8 月末、双葉町の帰町が始まったその記念すべき日から継続しているキャンドルナイト。全国からキャンドルアーティストが集結し、日本各地から集まるあたたかいメッセージとともに双葉の夜を照らします。ぜひ、双葉駅前にもお越しください。

**SOTE ツアー**  
ふたば、ふたたび

3 月 10 日 (日) Jヴィレッジ 発着

2022 年 8 月に「帰町宣言」をされた双葉郡の今を自分の目で見、体感するツアー。中間貯蔵施設や伝承館など現地を実際に訪れて、福島の復興・再生の今について理解を深めます。※要事前予約 (当日申込不可)

**巨大だるま引き合戦**  
FUTABA HUGE DARUMA TUG OF WAR

3 月 11 日 (月) Jヴィレッジ 6 番ピッチ

双葉町の伝統行事「だるま市」のメインイベント「巨大だるま引き合戦」が今年も SOTE に登場！双葉町の皆さんがこの大切な日に集結し開催される合戦は、感動とともにみんなを笑顔にしてくれます。ぜひ、皆さんも奮ってご参加ください！

3.11 夢の大凧あげ  
SONG OF THE EARTH 311

3 月 11 日 (月) Jヴィレッジ 6 番ピッチ

14:46 の黙祷後、みんなで見上げる空に夢をのせた六角凧達が天高くあがります。広野町が取り組む「日本最北のバナナ」プロジェクトで生産されるバナナの茎を原料にした和紙に、福島県の子供達の夢や希望を描き、新潟三条凧協会が六角凧を制作してくださっています。